

今年度の学校評価のまとめ

お忙しい中にもかかわらず本校の学校評価アンケートに回答いただきありがとうございました。得られた貴重な意見をもとに話し合いの場を設け、今後の海老沼小学校の教育活動がよりよくなっていくように、教職員一同で取り組んでいきます。

各項目ごとの集計結果とまとめをお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。

児童の評価から

保健・健康に関する項目や、地域や家族を大切にできる気持ちに対する自己評価は前年よりも向上していました。また、学習に対する意欲や体力向上、仲間と協力して生活を送る意識は前年度と同程度の高い評価でした。

一方、安全についての意識、ICT機器の有効活用や話し合い活動を生かした学習面での成長を児童が実感できていない傾向にあり、次年度以降の安全教育の充実や学校課題の研究をもとにさらなる取組や環境整備の向上に努めていきます。

保護者・地域の方の評価から

学習面での指導の充実の設問では95%以上の方から肯定的な評価をいただきました。また、体力向上や安全・保健指導などに関する設問に対する肯定的な回答は前年度とほぼ同程度の高い評価をいただきました。

さらに、自由記述のご意見として多くの保護者・地域のみなさまから日頃の指導や行事を含めた教育活動への取組についての労いの言葉を頂戴しました。また、今年度は地域のボランティア活動に携わっている方々への感謝の言葉も多く聞かれました。

ルールやマナーの意識向上、いじめ撲滅の取組の成果、適切な保護者・地域の方々への対応に関する設問では「まったく思わない」の割合は減りましたが、まだ十分でないという評価される意見も一定数聞かれました。

また、服装や持ち物などの学校のルールに関する悩みが多く寄せられ、各行事について「働き方」を見直し、円滑かつコンパクトでよかったという意見もある反面、コロナ禍以前ののびのびとした行事を復活してほしい、という声も上がっていました。

3者を比較して

教職員は生徒指導、教育相談、学習指導に関する項目が100%肯定的評価に対して、児童は必ずしも高評価とは限らなく、意識の乖離が見られました。児童の実感を伴えるきめ細やかさと丁寧な個別の対応が今後も必要であると考えられます。

児童は生活面での肯定的評価が高い(いじめをしない、協力して生活している)が、教職員や保護者はさらなる意識向上を望んでいました。今後も、活動を継続するとともに、よりよくなるための指導、支援に取り組んでいきます。

保護者、地域の方からは体力向上、安全指導、保健指導の面で高い評価をいただけていました。

これからも、安心・安全に児童が通うことのできる海老沼小学校を目指して、取り組んでまいります。今後も本校の教育活動にご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。